

## 【資料 2】

【平成 30 年度「旭区区政会議」委員意見より】

### 震災時の学校対応について

・今回の地震の対応について、校長判断で子どもを帰らせた学校、6 時間目までやった学校、給食だけ食べて帰った学校、給食食べずに帰った学校と、各学校の対応がまちまちであった。保護者や見守り隊の方が混乱した。各校長の判断であったということは理解しているが、保護者は、区長が教育委員会事務局旭区担当教育次長を兼ねていることを理解していない。区として、一本化するのか校長判断なのかを発信してはどうか。

教育委員会のほうで、一本化する方向でガイドラインを作るように聞いている。

### おさらい教室について

・小学校と連携することで、もう少し踏み込んだ能力アップに繋がるのでは。  
・利用者数の変化も報告してほしい。  
・教育支援について、年々内容は充実してきているが、おさらい教室は、本来利用した方がいいと思われる児童が利用していないと思う。

学校との連携を考えていかないと思っている。学校を回ってヒアリングを行っている。

### 放課後学習について

・子どもが嫌と言うと、今のお母さんは諦めが早い。もう少し突っ込んで勉強させようという気持ちがないように思う。  
・区役所が担当するところを 7 時限目にして、学校と協力して授業の中に取り入れてはどうか。

### 学校の電話について

・学校で電話に出てもらえない。  
学校の先生の働き方改革で、教育委員会が、時間外については電話を取らないとしている。

### 保護者による教育について

・登校時間の見守り時にあいさつしない子がいる。親御さんから、見守り隊に対しての思いを子どもに伝えてもらいたいと思う。

### 学校の外壁について

・補修費用の支援の窓口があれば助かる。

### **校区外への単独移動について**

- ・高殿南小の児童は、旭公園を使う場合は父兄と一緒にいかないと使えないという規則はおかしい。

小学生は、基本的に校区から出てはいけないという学校での決まりがある。高殿小と高殿南小は、もともと一緒の校区だったので、決まりとして良いとすれば可能ではないかと思う。

### **子ども 110 番のプレート・旗について**

- ・子どもが行くべきでないところに掲げられている。デザインを変えて、子どもに今のデザインを教えていくべき。